

受付番号	1	受付月日	令和6年8月14日 午後 2時35分
------	---	------	-----------------------

東郷町議会議長 加藤 宏明 殿

東郷町議会議員 会派 明翔とうごう

議席番号 12番 氏名 水川 淳

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について
質問（一問一答方式→一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 部活動の地域移行について	全国的に進められている部活動の地域移行について、本町も今年度、事業として予算化された。先行する自治体から聞こえる効果と課題を、本町に最適な形で反映されるべきと考え、以下のことについて問う。 (1) これまでの検討の経緯はどのようなか。 (2) 先行自治体により明らかとなる課題についてどのように受け止めているか。 ア 平日と休日のギャップ イ 学校と、受け皿となる機関・団体のギャップ ウ 保護者の理解 エ 大会等成果発表の参加・出場 (3) 移行までのスケジュールは。 (4) 単に部活動という枠組みに留まらず、スポーツ活動や文化活動の大きな転換点と考える。町のリソースや得手を活かした地域の目玉の創出のチャンスともいえるが、本町の個性的な取組についての考えはいかがか。	町長 教育長 担当部長

（注）要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
2 本町のボート競技の普及振興策について	愛知池を有する本町のボート競技は、個性・特色の決して多くない本町の貴重なリソースである旨は、機会ある毎に発信し、訴えてきた。 町民レガッタが30回の記念の年を迎えるこの機に、あらためて町のボート競技への考え・方向性について尋ねる。 (1) “ボート競技は町の貴重なリソース”という考えについて町の見解はどうか。 (2) マイナースポーツゆえの競技人口の少なさが課題と考える。学校での取組がなされているが、どのように効果の検証がはかられているか。 (3) スポーツツーリズムとしてのボート競技の普及振興についての考えはどうか。	町長 教育長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。